

第47回宮城県消防救助技術指導会出場結果について

去る令和5年7月4日(火)、宮城県消防学校において「第47回宮城県消防救助技術指導会」が開催されました。

当消防本部の特別救助隊員は4月から訓練を重ね、その成果を発揮するため技術、体力、チームワークを強化し指導会へ臨みました。

結果、出場した3種目(ロープブリッジ救出・ロープブリッジ渡過・障害突破)のうち、2種目(ロープブリッジ救出・ロープブリッジ渡過)が入賞を果たしました。

今月26日山形県鶴岡市で開催される「第51回東北地区支部消防救助技術指導会」に宮城県代表として出場には至りませんでした。県内の救助隊員とお互いに鍛えた技術を競い、研鑽を深める機会となりました。

特別救助隊は、地域の「安心・安全」を守るため、訓練を通じ得た経験、錬磨した技術を活用し更なる訓練に励み、災害対応力の強化を図ります。

地域住民の皆様には、今後とも消防行政への御理解・御協力をお願いいたします。



※特別救助隊は人命救助を任務とする部隊であり、塩釜署、多賀城署、松島署へ配置されています。

消防職員の中から選抜された隊員は、災害対応と救助技術の錬磨を図るため日夜、様々な訓練を実施しています。



お問い合わせ先

塩釜地区消防事務組合消防本部

警防課消防係 ☎022-361-1620